

「教育用語辞典」第38回です。今回は穴埋め問題です。①～⑥に入る適当な言葉を、末尾の語群から選んでみてください。職員室でのひとときにお隣の方に問題を出してみてはいかががでしょうか？

【小学校（段階における）プログラミング教育】

「しょうがっこうだんかいにおけるぶろぐらみんぎょういく」

プログラミング教育

レベル★

例として、子どもたちに（①）（②）（③）（④）（⑤）（⑥）に意図した処理を行うよう指示できることなどを体験させながら、将来どのような職業に就くとしても、時代を超えて普遍的に求められる力としての「（②）（③）」などを育成するもの。プログラミング言語の習得が目的ではない。文部科学省の手引きには、算数や理科総合的な学習の時間など、既存の教科における実践例が示されている。

【学校閉庁日】

「がっこうへいちょうび」

レベル★★★

学校がその業務を行わない日。2017年12月に、（③）は「学校における働き方改革に関する緊急対策」を公表し、その中に「長期休業期間において（④）（⑤）を確保できるように一定期間の学校閉庁日の設定を行うことを促す。」と明記されたことを受け、夏季休業中の8月15日前後に、学校閉庁日を設置する自治体も多くあった。教員が、夏休みなどの長期休業期間中であっても、研修や部活動指導などにより休暇を取得しづらいとの指摘を考慮したもの。

【アダプティブラーニング】

「あだがていびらーにんぎ」

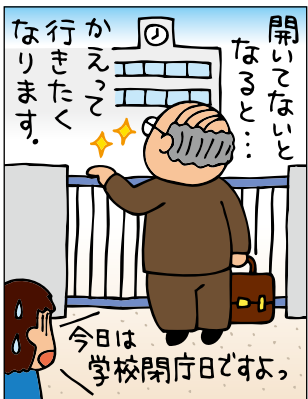
レベル★★★

個々の子どもの（⑤）（⑥）等に応じた学習のこと。子どもの学習の進捗状況を蓄積し分析することで、一人ひとりに最適な学習内容や学習レベルを調整し提供する。

従来の学校教育では、習熟度別クラスなどの大きな枠組みでの取り組みが限界だが、アダプティブラーニングは、ICTや（⑥）などを活用することで、一人ひとりに合わせたオーダーメイドの学習内容を提供することができる。ICT教育の中でも特に注目されている。

【語群】

ロボット プログラミング的思考 総務省
元気回復事業 習熟度 言語能力
年次有給休暇 ソーシャルメディア
資質・能力 コンピュータ 文部科学省
未来の学びコンソーシアム



【解答】

- ① コンピュータ
- ② プログラミング的思考
- ③ 文部科学省
- ④ 年次有給休暇
- ⑤ 習熟度
- ⑥ ソーシャルメディア